



## 会長挨拶

令和4年もだいぶ押し詰まってきました。皆様は如何お過ごしでしょうか。残念ながら今年も我々はコロナ禍から逃れることが出来ませんでした。千葉県内の施設ではクラスターの発生も多く見られたようで、様々にご苦勞されていらっしゃる事とお見舞い申し上げます。それでも、ワクチン接種の回数を重ねる都度、いわゆる重症化のリスクが低下して来ているようで一時ほどの緊迫感、切迫感からは解放されたように感じています。油断はなりません、もう少し頑張りましょう。

しかし、世界に目を向けるとその不透明感ががっかりさせられます。前号で申し上げたことがそのまま使えるような状況で、全く好転の兆しが見えません。ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、アメリカのインフレと金利の上昇、日本の円安の進行、これに対して政府、日銀も為替介入に踏み込んだようですが、期待したほどの効果はなく、円安が続いています。共助会も円安の影響を被っています。海外の金利が上昇すれば債券の価値が下落します。運用報告をご覧くださいますが、久しぶりにマイナスを計上しています。しかし、いつも申し上げているように「一喜一憂」はしません。

こんな中ですが、共助会は時代の進歩に歩調を合わせて、業務の電子化を進めようとしています。今事務局が、先進県の視察を重ねながら計画を作成中と聞いています。新しい時代への取り組みとして重要なことと考えています。

ところで、皆さんコロナ疲れしていませんか。共助会は会員交流事業として質の高いイベントの提供に努めています。イベントに応募してみてください。コロナが不安でお出かけに二の足を踏む方もいらっしゃるでしょうが、日々の仕事を離れて一時非日常の世界に浸ってストレスを解消する、あるいは英気を養うことも必要なことではないでしょうか。人間は常時緊張してはられません。皆さんが元気にお仕事を続けられることを祈っています。頑張りましょう。



共助会会長 **井上 峰夫**

## 千葉県社会福祉センターと共助会

48年間ありがとう!

千葉県社会福祉センターは昭和45年、千葉県社会福祉大会において、民間社会福祉活動を推進する拠点として早期建設が決議され、千葉県社会福祉協議会が中心となり建設計画が進められました。昭和49年に完成し、現在に至っています。

共助会は、同年3月完成間もないセンターに当時事務所を構えていた自治会館から移転しました。共助会は昭和29年から業務を開始して設立以来68年経ちましたが、その内の48年間をこのセンターで過ごしたことになります。

この建物は千葉県社会福祉協議会をはじめ、我々共助会など合計16の団体が入居して、沢山の関係者が行き来する社会福祉活動の一大拠点でした。しかし、近年老朽化が目立つようになり、2011年の東日本大震災の際には床や壁にひび割れが見られるなど耐震性に不安を抱かせるような状況でした。更に空調設備の故障も頻発していました。いざというときに本来の役割を果たせるのか(??マーク)心配でしたが、その役割も間もなく終わります。我々は、今まで48年間もこのセンターで業務を続けることが出来たことに深く感謝したいと思います。

共助会は、令和5年4月から新たに建設された「新」社会福祉センターに移転して業務を続けます。建物が新しくなるだけでなく、共助会の業務も時代とともに進化していきたいと考え、新たな検討を始めています。これからも皆さんのお役に立つ共助会となるよう頑張りますので、よろしく願いいたします。

新住所：千葉市中央区千葉港 4-5 ※電話番号は変更ありません。

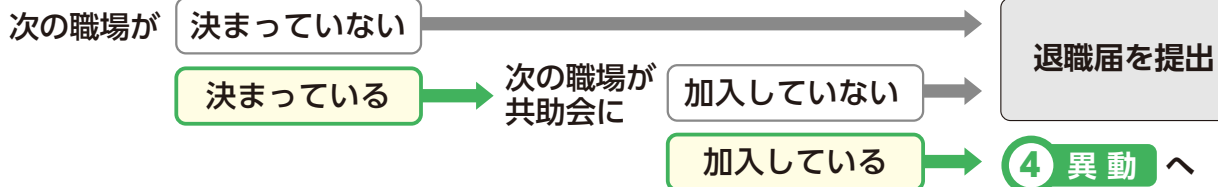


加入者の皆さんに大切なお知らせです。

ホームページは、共助会の情報源です。  
併せてご確認ください。



## 1 退職するとき



## 2 休職・復職するとき

### 休職届

産休、育休、病休、介護等で一定期間休職して、掛金の納入を停止するとき提出します。

### 復職届

休職により掛金を停止している方が復職して、掛金の納入を再開するとき提出します。

## 3 慶弔金の申請

加入者が結婚したとき

2万円

ご夫婦で加入しているときは、加入者各々に支給されます。

加入者又は加入者の配偶者が出産したとき

1万円

双子さんの場合は、お子様各々に支給されます。

加入者ご本人が亡くなったとき

5万円

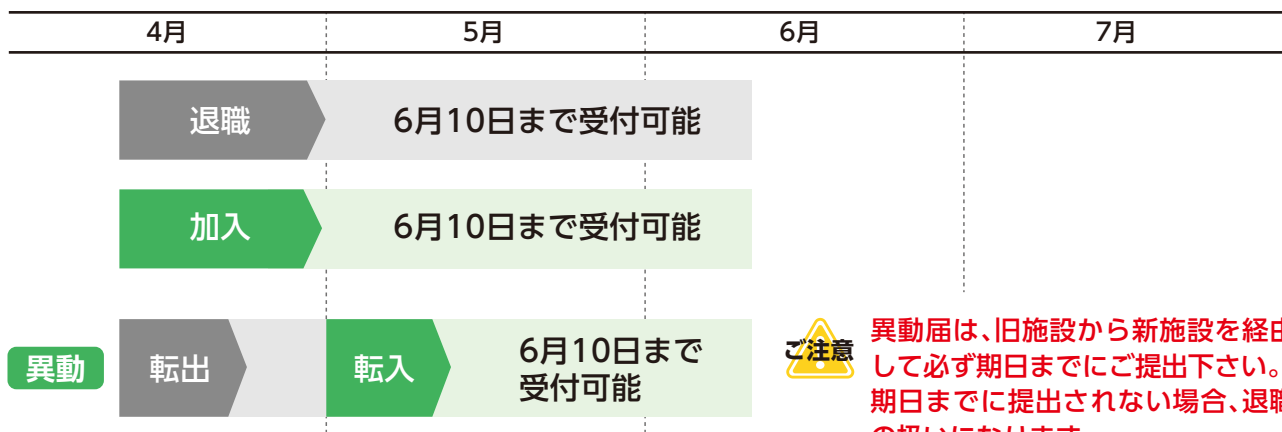
遺族の方に請求していただけます。

## 事務担当者の方へお願い



年度を越えての遡及はできません。

共助会の書類は、「遡及2ヶ月まで」です。共助会の書類は、2ヶ月以内に共助会にご提出下さい。



異動届は、旧施設から新施設を経由して必ず期日までにご提出下さい。期日までに提出されない場合、退職の扱いになります。

## 4 異動

### (1) 新しい職場が共助会に加入しているとき → 異動届を提出

次の条件を満たしていることが必要です。

#### ① 旧施設を退職後、2ヶ月以内に共助会に異動届を提出する。

旧施設で異動届を作成し、新施設を経由して旧施設退職後2ヶ月以内に確実に手続きが行われるようにして下さい。異動届が正しく提出されないと、退職扱いになります。

#### ② 掛金が旧施設退職後の翌月から納入可能なこと。

掛金の納入ができないときは、退職の扱いになります。

### (2) 貸付金利用者の方が異動するとき、借り換え手続きが必須です。必ず事前に共助会にご連絡下さい。

【施設口座引落としの方】

#### ① 旧施設での手続き → 相殺願い+加入者異動届 を作成

#### ② ご本人が、書類を新施設に持参する。

#### ③ 新施設での手続き

→ 相殺願い+加入者異動届+借用申込書+借用証書+口座振替依頼書 (共助会から郵送) を作成

#### ④ 転入月の10日必着で、共助会に提出して下さい。

**ご注意** 届出書類が未着のとき、旧施設に掛金と貸付返済金が請求されてしまいます。

### 【貸付金利用者の異動時の手続きの流れ】

	旧施設	新施設(申込者)
異動時	<p>あ:第14号-1生活資金貸付金相殺のお願い い:第10号加入者異動届 ⇒新旧押印が必要</p> <p>借受者本人が新施設へ「あ」と「い」を持参する</p>	<p>新施設側は会員と労使協定を締結してください。</p>
申込時	<p><b>書類締切日</b> 毎月10日⇒当月25日振込 (土日祝日の場合、前営業日締切・振込)</p>	<p>あ:第14号-1生活資金貸付金相殺のお願い い:第10号加入者異動届(新旧押印が必要)</p> <p>う:第27号生活資金借用申込書 え:生活資金借用証書 お:預金口座振替依頼書 (共助会より郵送)</p> <p>共助会へ上記書類あ～おの書類を郵送 転入月の10日必着</p> <p>預金口座振替依頼書(控)</p>
振込		<p>差額分指定口座へ振込</p>

# 福利厚生

～ソウェルクラブのご案内～



保育所、高齢者施設、障害者施設等で働く皆様方の福利厚生をサポートします。

社会福祉法人福利厚生センター（通称：ソウェルクラブ）は平成6年に設立され、

令和4年3月末時点の会員数は約27万6千人となっています。

福利厚生事業を全国規模で共同化することにより、規模のメリットを活かした多種多様な福利厚生サービスを提供しています。

## 1. 働く皆様の健康増進に！

### 《生活習慣病予防健診費用助成》

30歳以上の会員が生活習慣病予防健診を受診した場合に、検査項目に応じて助成します。

- 生活習慣病予防健診…最大4,000円助成
- 乳がん、子宮がん検診…最大800円助成



【参考】 全国健康保険協会（協会けんぽ）の一般健診（胸部・胃部直接撮影）を受診したとき、一人当たり自己負担額は7,169円

### 《健康生活用品給付》

毎年、全会員に健康生活に関わる品物（全40品目）の中から希望する1品をお届けしています。

#### 令和3年度給付ランキング

- 1 細切り讃岐うどん
- 2 ホットサンドメーカー
- 3 雪平鍋&フライパン

## 2. 節目のお祝いに！

### 《各種贈呈事業》

結婚お祝品/出産お祝品…商品券10,000円分

入学お祝品…商品券5,000円分

永年勤続記念品贈呈…5,000円～50,000円相当の記念品 ほか



## 3. 職員のスキル向上に！

### 《各種講習会》

メンタルヘルス講習会、接遇講習会、ハラスメント防止講習会などZoomを使ったオンライン講習会を行っています。



### 《資格取得記念品贈呈》

働きながら社会福祉に関する専門資格を取得した会員に、5,000円相当の記念品を贈呈します。

## 4. 心身のリフレッシュに！

### 《会員交流事業》

舞台や観劇、スポーツ観戦のチケットを提供しています。会員同士で！ご家族と一緒に！是非、お楽しみ下さい！！

<今後の予定>

2月 シルク・ドゥ・ソレイユ

「アレグリアー新たなる光ー」

3月 舞台「ハリーポッターと呪いの子」

※応募者多数の場合、抽選になります。



会員の種類及び年会費（原則、事業主のご負担になります。）

オススメ

第1種会員 10,000円

（どなたでも加入できます。全てのサービスが利用可能。）

第2種会員 5,000円

（非常勤職員のみ加入できます。一部のサービスのみ利用可能。）

●加入のお申込み・福利厚生に関するご相談は

☎ 0120-292-711

社会福祉法人 福利厚生センター まで



福利厚生センター  
ホームページ



# 資産運用報告

## 令和4年9月末現在 資産運用状況

（単位：円）

資産	取得価額	時価	評価損益
国内債券	3,692,470,253	3,869,683,119	177,212,866
国内株式	129,458,124	250,927,530	121,469,406
外国債券	13,431,014,142	13,101,723,774	△ 329,290,368
外国株式	1,599,964,538	1,496,476,833	△ 103,487,705
オルタナティブ	3,166,962,598	3,199,823,412	32,860,814
その他	3,345,784,937	3,345,480,562	△ 304,375
資産合計	25,365,654,592	25,264,115,230	△ 101,539,362

時価総額 25,264,115,230

要支給額 27,404,219,252

充足率 =  $\frac{\text{運用資産の時価総額}}{\text{要支給額}}$

92%

今年の資産運用について申し上げられることは「大変厳しい状況が続いています」、この一言に尽きると思います。前号でお知らせした状況に変化はありません。

ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、それに起因する世界的なエネルギー不安、食料不安とそれによる諸物価の値上がり。決定的だったのは、アメリカのインフレ対策としての政策金利の上昇と日米の金利差に起因する極端な円安の進行です。金利の上昇は、即ち債券価値の下落を招きます。更に、海外の市場と直結した資産運用を行っている共助会にとって、現在の為替相場の状況は、新規投資の阻害要因になっていると言わざるを得ません。

世界の政治、経済の情勢に変化がなければ現在の状況がしばらく続くものと思います。当分、日本国中の年金事業者が苦しむことでしょう。千葉県共助会も同じです。

現在の要支給額に対する時価総額の割合、即ち充足率はご覧のとおりですが、今後いかなる状況が出現するとしても冷静に資産運用を続けていきますので、皆さん方のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。